

住み慣れた地域に暮らし続けたい

障害者グループホームは、自宅に近い環境で障害者が数人で共同生活を送る暮らしの場です。松山市には49カ所あります。国が入居施設を削減するなか、地域で中心的な役割を果たしています。今年NHKで、高齢の親が子どもを介護し続ける「老老介護」の実態が放送されました。全国の入所施設待機者数は、少なくとも1万8640人。(NHK調査)松山市には376人います。グループホームの新設は待たなしの課題です。

しかし「松山市では、市街化調整区域に新設が認められなく」とグループホームの立ち上げに取り組んでいる方々の声が複数寄せられました。

全国の中核市などの状況を調べてみると、「市街化調整区域だからダメ」としているのは、松山市と横須賀市だけだ。ほとんどの自治体で、基準や審査を設けてグループホームの新設を認めています。松山市の市街化調整区域には住宅地も学校もあります。住み慣れた地域や平日活動施設の近くに暮らしの場をつくることは、認められべきだと、方針の転換を求めました。市は、取り扱いは見直しを進め「新たな取り扱いを検討」と、答えました。

障害のある人が一人の大人として自分の暮らしをつくること、「親ごと」との子ども暮らし

障害者グループホームの新設

市街化調整区域にも認める方向で

検討



の場をつくっておくことは、本人・家族・関係者…みんなの切実な願いです。一日も早い実現へ、引き続き力を尽くします。

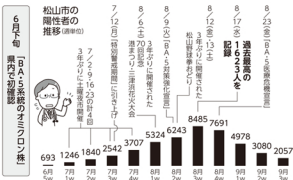
新型コロナ感染症対策 局面に応じた適切な感染拡大対策を

この夏、新型コロナウイルス感染症の第7波が猛威を振るいました。ウイルスの増殖力、感染力もけた違い、免疫をすり抜ける免疫逃避も獲得していると言われるオミクロン株BA.5系統が置き換わり、急激に感染が拡大していきました。

一方で「制限のない夏」「経済を回す」といった言葉が独り歩きし、松山市でも3年ぶりに、土曜夜や花火大会などのイベントが復活。爆発的に感染拡大する中、お盆休みもつきました。イベントの規模縮小や中止なども検討されるべきではなかったか。市の対策を質しました。

市は①イベント主催者と協議し、開催日数や出店の制限など、必要に応じた規模縮小。②食べ歩きや手指消毒の徹底を実施したと答えました。

日常生活や行事など、できることを増やしていくことは必要ですが、今回のような感染拡大の局面では、もう一度感染対策を見直し、必要な手立てを打つことが必要です。



ごみ処理広域化 新設ごみ焼却施設は必要?

● 焼却とバイオマスの2方式を検討予定

9月1日、中予圏域の3市3町(松山市・東温市・伊予市・砥部町・松前町・久万高原町)による「松山ブロックごみ処理広域化検討協議会」が開催され、松山市南クリーンセンター敷地に処理施設を新設する方針が打ち出されました。

気候危機対策として、ごみ減量やリサイクルの推進、CO₂削減は待たなしの課題です。ごみ処理の広域化は、住民の意識や取組みを後援させる点も重要。今年3月末に策定された「松山ブロックごみ処理広域化基本構想」に示した処理施設の規模は適正と求められました。

市は新施設について、焼却とバイオマス利用の2つの方式で、建設費、維持管理費、CO₂排出量などを比較検討し、協議会で議論していくと答弁しました。

クリーンセンターの処理能力と余力

	松山市南クリーンセンター	松山市西クリーンセンター
焼却能力(ト/年)①	54,000	117,000
2021年焼却量(ト/年)速報値	36,877	88,908
2023年焼却予定量(ト/年)②	44,000	89,000
2023年受入可能量(ト/年)①-②	10,000	28,000

①の南クリーンセンター分には、既に受け入れ中の久万高原町(2013年-)、砥部町(2021年-)、東温市(2022年-)分、合計12,300tを含めています。

伊予市及び松前町の可燃ごみ受け入れについて

両市町からの受け入れ量は、約17,000ト/年(伊予市8,800ト、松前町8,200ト)と見込んで2023年4月から西クリーンセンターで、受け入れ予定。

統一協会関連団体 (全国環境法対策弁護士連絡会HPより)

- 世界平和統一家庭連合 (団:世界連綿統一家庭連合)
- 世界平和家庭連合
- 世界平和芸術家連合【AACP】
- 世界平和教育者連合【BEPWP】
- 天宙平和連合【HPF】
- 統一思想研究会【UJF】
- 国際科学統一会議(科学の統一に関する国際会議)【CUS】
- PL in Japan ●松山市内で行われた様子
- ビスロード
- ユニバーサル・ピース・フェデレーション【UPF-JAPAN】
- 国際連帯連合【IC】
- 国際平和連合【FVOC】/徳共UNITE【ユナイテッド】
- 国際平和和声連合【国際平和和声協会【IAP】
- 国際平和経済発展協会【AEC】
- 世界平和向上連合【UPU】
- 世界平和会議連合【世界平和協議会連合【BAPP】
- 世界平和統一連合【UPWF】
- 世界平和青年学生連合【YSP】-【BAYS】
- 世界平和フォレストディナー連合【AFLP】
- 世界平和連合【BWP】
- 日韓友好・トンネル構想推進委員会
- 日韓トンネル推進委員会
- 定井製鉄(株)法人 日韓トンネル研究会
- 国際平和協議会連合【IWPAC】
- 世界協議会連合
- 青年宗教者学生連合 / 平和と開発のための宗教者協会【PAC】
- 世界平和教育者連合【BEPWP】
- 一般社団法人 孝徳教育文化財団
- 世界科学技術研究会【WRIS】
- 世界平和教育アカデミー(世界平和教育協議会)【BVPAA】
- フォルカーブ・ジャパン【WCJ】/全国大学連合 京理研究会【WCJICARP】
- 新文学校
- 統一神学校
- 平和ボランティア塾【Peace】
- 高の原産業機械株式会社【PAT】
- 医療法人社団日心会 徳和病院 一心病院
- 一般社団法人 国際ハイウェイ財団【IHF】
- ユニバーサル・パレロ
- リトルエンジェルズ(韓国少女演劇団)
- 株式会社UC(団)株式会社男女美、株式会社くらこーぽしーショウ
- 株式会社K&Hジャパン(団)(株)ツカガミ
- 株式会社イムフジャパン(団)(株)ワールドサービス
- 株式会社日本エイズ(団): クリスタリアン(株)
- 愛美商店
- 株式会社中村(団):株式会社インターナショナルホームメディアカド
- 株式会社西日本メディアカルなび愛護7社
- 株式会社ハルビエ(団)(世一観) 一般ジャパニオン 世一観 Blue Sky Tour・ブルースカウツ
- 株式会社 光徳社
- 世界日報・中和新聞・世界家庭 World Family・月刊日(ワンデー)世界日報・月刊(ニューポイント)など刊行
- ワシントンタイムズ